

中山中学校区の皆様へ

まだまだ、
心配ですよ、
コロナのこと！

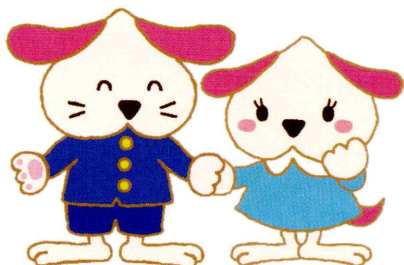
誰もが安心して生活できる地域として

新型コロナウイルス感染防止のため、みんなで3密にならないことを意識し、また、マスク・手洗い・換気などを心掛けたり、やりたいことも我慢したりしながら頑張っています。それでも、毎日の感染者の発生状況を見ると心配や不安を消すことはできません。「いつ、どこで、誰が感染してもおかしくない」とも言われています。発生当初に比べ医療対応も随分と進んできたとはいえ、特效薬の完成には至っていないこともあり、感染への恐怖心があることは当然のことです。この恐怖心や不安から、身近に感染者が出ると、その人やその家族に誹謗・中傷が浴びせられ、偏見・差別・人権侵害となる事例が全国のいたるところで起こっています。感染したことだけでも気の毒なことなのに、それに加え、ひどい偏見や差別を受け、その地に住めなくなってしまうなどのケースが発生しているそうです。この第二の不安・恐怖といえる誹謗・中傷・偏見・差別・人権侵害が、大きな問題となっています。

困難や非常事態に遭遇した時、不安や恐怖が人を変えてしまうことがあります。そんな時こそ、冷静な考え方や行動が求められます。そこで、地域の皆様に以下の①～④についてよろしくお願いいたします。

- ① **感染者が身近に出た時、「早くよくなるといいね」「よくなって、よかったね」と、どんな時でも思いやることを失わない、心温かい地域でありましょう。**
- ② **「いつ、どこで、誰が感染してもおかしくない」、万一自分や家族が感染したとしても、悲しく嫌な思いをすること（誹謗・中傷などを受けること）なく、「中山中学校区の住民でいてよかった」と安心して感謝し合える地域でありましょう。**
- ③ **こんな時だからこそ、お互いにいい声掛けをしていきましょう。
大人も子どもも安心して生活できる地域をつくるのは、私たち一人一人です。**
- ④ **中山中地区青少年育成協議会のスローガン「子どもが愛されていると実感できる地域社会をつくらう」をさらに進めていきましょう。**

令和2年10月



平津学区連合町内会会長

久世英一

中山学区連合町内会会長代理

二嶋崇夫

馬屋下学区連合町内会会長

岸 薫

桃丘学区連合町内会会長

山本教司

中山中学校区保育園・こども園・幼稚園

園長一同

中山中学校区小学校・中学校

校長一同